

今津地域市有地の活用に関するアンケートにあたって

1. 市有地活用方針案策定に至る経緯

今般、活用方針案を策定した土地は、今津総合運動公園の機能強化を図る目的で、芝サッカー場2面を整備する用地として平成24年9月に市が議会の承認を得て、107,423千円で約2.9ヘクタールを買収したものです。

その後、当該サッカー場整備計画の凍結を公約に掲げた現福井市長が当選され、平成25年3月の市議会定例会において市長の所信表明の中で、計画の見直しに着手することが正式に表明されました。

【所信表明抜粋】

約6億円という整備事業費と毎年高額の維持管理費が必要となる「芝サッカー場」の建設計画は、凍結すべきと考えます。

事業費については、国庫補助金や合併特例債を充当し、市一般財源の持ち出しを出来るだけ少なくするとの試算がありましたが、多額の維持管理費用により、毎年赤字経営が見込まれるとともに、合併特例債につきましても、地方交付税への算入措置があるとは言え、市の借金であることに変わりありません。

しかしながら、既に2.9ヘクタールの用地が先行取得されておりますので、議員各位はもとより、市民の皆さんとの議論を重ね、今後の対応を検討してまいりたいと考えております。

計画の見直しについては、平成25年6月から庁内プロジェクトによる調査・検討や庁内の政策調整会議等を重ね、今般、活用方針案を取りまとめたところです。3ページ以降にお示しした活用方針案は、まだ決定されたものではなく、今後、市議会や地域審議会等で議論を重ね、方針を決定していく予定です。

【経過】

- | | |
|------------------|-----------------------------------|
| 平成23年9月 | サッカー場整備に着手する方針が固まり、用地取得の準備が始められる。 |
| 平成23年11月 | 用地買収にかかる不動産鑑定実施 |
| 平成23年11月～平成24年2月 | 地権者に対する事業概要の説明 |
| 平成24年8月 | 土地売買仮契約締結 |
| 平成24年9月 | 9月議会で、財産取得議決可決、土地売買契約（本契約）成立 |
| 平成25年1月 | 市長選挙にてサッカー場整備計画凍結を主張された福井市長が当選 |

平成25年3月	3月議会の市長所信表明で計画の見直しに着手する旨を表明
平成25年6月	庁内プロジェクトメンバーによる調査・検討開始
平成25年12月	庁内プロジェクト報告書まとめ
平成26年12月	市議会全員協議会に活用検討の中間報告
平成26年1月	政策調整会議で、活用方針案策定
平成26年1月	市議会全員協議会へ活用方針（案）の説明

2. 市有地の状況

現在、取得した用地は、周囲の農地への影響を考慮して、畦畔の除草や農地の耕起作業などの維持管理を行っています。この経費に年間約100万円を費やしています。

